



よいことのために手をとりあおう

会長 木村知也 幹事 高橋太朗 広報委員長 森田雅之

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ

国際ロータリー 第 2660 地区ガバナー 吉川 健之

真実から目をそむけることはできない。助けを求めることは勇気ある行動です。

健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇気がいることです

例会場 『NORTH GARDEN』 例会日 毎週木曜日 18:30～

事務局 〒562-0014 箕面市萱野 4-2-43 ウィル包装ビル 403 号室 Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786

Email: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/

NO.2660

2026 年 2 月 5 日

●本日の例会プログラム

2026 年 2 月 5 日(木) 第 2671 回例会

IM 実行委員会 ロータリーデー打合せ

会場:『NORTH GARDEN』

●次回の例会プログラム

2026 年 2 月 12 日(木) 第 2672 回例会

フォーラム 国際奉仕委員会(予定)

会場:『NORTH GARDEN』

◆前回

出席報告

・2026 年 1 月 29 日(木) 第 2670 回

会員数 33 名 出席者 15 名(出席率 50%)

ゲスト:IM 第1組ガバナー補佐 神寶敏夫様

【配布物】なし

◆会長挨拶◆

木村 知也

皆さま、本日もご出席いただきありがとうございます。

さて、本日の例会は、クラブ協議会となっております。芝野ガバナー補佐エレクトの要望もあり机の配置も口の字型に配置していますので、皆様の顔がはっきりと見えますし、新鮮な感じもするかと思います。先週はIMに向けたリハーサル形式の例会ということで、進行や役割分担、全体の流れの説明等行っていました。新たにいくつかの課題も浮かび上がってきたことと思いますが、実行委員の皆様、今後ともよろしくお願いいたします。

★職業奉仕月間にちなんだ「四つのテスト」の深い話

1 月は 職業奉仕月間 ですので、ここでロータリーの歴史にまつわるお話をしたいと思います。

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

皆さまご存じの「四つのテスト」は、実はロータリーが最初に作ったものではありません。1932 年、アメリカ・シカゴロータリークラブの会員であり実業家の ハーバート・J・テイラー が、倒産寸前の会社の再建を任された際に作成したのが始まりです。

当時、社員の士気は低く、取引先からの信頼も失われていました。そこでテイラー氏は、「正しいことを行う企業こそが生き残る」という信念のもと、社員全員が判断基準として使える倫理規範を作りました。実はそのときに作られたのは、現在の“四つ”ではなく、最初は“七つのテスト”だったと言われています。その後、より覚えやすく、誰もが実践しやすい形に整理され、現在の

四つにまとめられました。そしてこの“四つのテスト”がロータリーに正式に採択されたのは 1943 年。第二次世界大戦のさなか、世界が不信と混乱に包まれていた時代です。そんな時代だからこそ、ロータリーは「倫理的誠実さ」を国際的な共通言語として掲げる必要があったのだと思います。

● 現代社会における「倫理的誠実さ」

四つのテストは 90 年近く前に生まれましたが、むしろ 現代のほうが必要性が高いのではないのでしょうか。

● SNS 時代の「真実かどうか」

情報が一瞬で広がる今、

・ 出所不明の情報を拡散しない ・ 感情的な投稿を控える
こうした姿勢は、第一項目そのものです。

● AI 時代の「公平かどうか」

AI が意思決定に関わる時代だからこそ、

・ 偏見のない判断 ・ 弱い立場の人への配慮
が求められます。

● 分断が進む社会での「好意と友情」

価値観の違いが大きくなっている今こそ、

・ 相手の立場を理解しようとする ・ 違いを尊重する
これは第三項目に直結します。

● 経済優先の時代に問われる「みんなのためになるか」

短期的な利益よりも、

・ 地域の未来 ・ 子どもたちの環境 ・ 社会全体の持続性
を考えることが、第四項目につながります。

こうして見てみると、四つのテストは単なるスローガンではなく、現代社会の“倫理のコンパス”として機能する普遍的な指針だと改めて感じます。

私たちロータリアンが日々の仕事の中で誠実に行動すること、そして地域のために正しい判断を積み重ねていくことこそが、職業奉仕の最も基本的で、最も力強い実践です。

それでは本日もどうぞよろしくお願いいたします。

☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

❖ 幹事報告 ❖

高橋 太朗

2 月の 例会 会場:NORTH GARDEN

5 日 IM 実行委員会	打合せ等
12 日 フォーラム 国際奉仕委員会	
19 日 コラボ卓話	水島会員
26 日 コラボ卓話	浦会員

❖ SAA 報告 ❖

水島 教絵

ニコニコ

芝野弘三郎会員:神寶ガバナー補佐、ようこそ。よろしくお願いします

山下健介会員:生カキにはお気をつけください

河野優作会員、木村貞基会員、水島教絵会員、武久智恵会員
浦収会員

米山奨学会

林たかみ会員、片山秀樹会員、河野優作会員、木村貞基会員
水島教絵会員、尾崎夏樹会員、武久智恵会員、浦収会員、
山下健介会員

ロータリー財団

西脇 悟会員:武久さん、ご栄転おめでとうございます！
河野優作会員、水島教絵会員、尾崎夏樹会員、浦収会員、
山本貴雄会員、山下健介会員

ポリオ

水島教絵会員、西脇悟会員、芝野弘三郎会員、山下健介会員

恒久基金

水島教絵会員、西脇悟会員、芝野弘三郎会員、山下健介会員

❖ 表彰 ❖

ロータリー米山記念奨学会

【米山功労賞】

第 1 回 水島教絵会員

第 2 回 青 敬祐名誉会員(欠席)

第 4 回 河野優作会員

第 10 回 芝野弘三郎会員



…お知らせ…

武久智恵会員が 1 月末日を持ちまして東京に異動となられ、後任として可知圭樹様が再入会されます。武久様、大変お世話になりました。益々のご活躍をお祈り申し上げます。



❖ クラブ協議会 ❖

プログラム委員会	道林侑輝委員長
会員増強選考委員会	山根ひとみ委員長
幹事	高橋太朗会員
職業奉仕委員会	河野優作委員長
ロータリー財団委員会	西脇 悟委員長
米山奨学会委員会	水島教絵副委員長
(兼米山カウンセラー)	
SAA	水島教絵会員
会計	尾崎夏樹会員
IM 実行委員会	林たかみ委員長
会長エレクト	山本貴雄会員

❖ 神寶ガバナー補佐 講評 ❖

本日はありがとうございました。講評ではなく感想を申し上げます。クラブ協議会でお話をお伺いした全てについては申し上げることはできませんが、特に印象に残ったものについてお話させていただきます。

まず補助金事業で行ったスケートボード講習会についてです。箕面のスケートボードパークにおいて、子ども達を招いて講習を行われ、また講習後の別日に大会まで開催されたとのことでした。お写真や、今お話をお聞きして会員の皆さんが一丸となって事業をされたことがよく解りました。また、現在はIMロータリーデー、FR研修会につきましても皆さんに動いていただいております。本当にありがとうございます。最後に会長エレクトより、とても明確な次年度につきましてのお話をいただきました。これまでこのクラブがされてきたことを、次年度に繋げていかれるということかと思えます。そのような方向性を明確にするという意識をお持ちの会長エレクトであると思いました。とても楽しみにしているとともに心強く感じております。どうかこのクラブの伝統を繋いでいっていただき、箕面ロータリークラブが発展していられるようにと思っております。どうぞこれからもよろしくお願いいたします。



☑ 4 つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか